

# アルピタHG・HGミニ用角地部品

## 取付説明書

- このたびは、東洋エクステリア製品をお買いあげいただきましてまことにありがとうございます。
- この取付説明書に示した表示記号の内容は、製品を安全に正しく施工していただき、あなたや他の人々の危害や損害を未然に防止するためのものです。  
表示記号の内容を良く理解したうえで、本書の内容(指示)にしたがってください。
- この取付説明書では、次のような記号を使用しています。

### 安全に関する記号 記号の意味



**警告**

- 取扱いを誤った場合に、使用者が死亡または重傷を負うおそれのある内容を示しています。



**注意**

- 取扱いを誤った場合に、使用者が中・軽傷を負うおそれのある内容、または物的損害のおそれがある内容を示しています。

### 一般情報に関する記号



**ポイント**

- 取付手順で、特に注意して作業をしていただきたいことを示しています。
- 守っていただかないと組付けができない内容、または製品全体に後々不具合が発生するおそれのある内容を示しています。

※

- 取付説明の内容全体(個々の説明枠)にかかる注意事項を示しています。
- 取付説明の内容に制限がある場合の条件を示しています。



**補足**

- 説明の内容で知っておくと便利なことを示しています。

## <施工の前に>



**注意**

- 正しく施工、組付けをするために、施工前に必ず取付説明書をお読みください。
- 製品の施工については、必ず取付説明書にしたがってください。
- 施工終了後、取扱説明書は施主様にお渡しください。

## <施工上のご注意>






**注意**

- 施工工事にあたっては、安全に施行を行ってください。
  - ・作業服および保護具(保護帽、安全帯、眼、手、足の保護具)を正しく使用してください。
  - ・作業場所の整理整頓を行なうとともに、安全確保を行ってください。  
特に高所作業での安全確保、倒壊防止、照明による照度の確保など。
  - ・器具、工具、保護具などの機能を確認し、使用してください。
  - ・作業は、相互の作業と各作業工程を考慮して進めてください。免許、技能講習、特別教育が必要な作業は、有資格者が行ってください。
  - ・作業者が相互に安全確認を行ってください。健康状態を十分確認し、健康管理を実施してください。
  - ・万が一、事故が発生した際には、直ちに手当を行い、救助を第一に心がけてください。

## ■梱包明細表

### ①角地部品

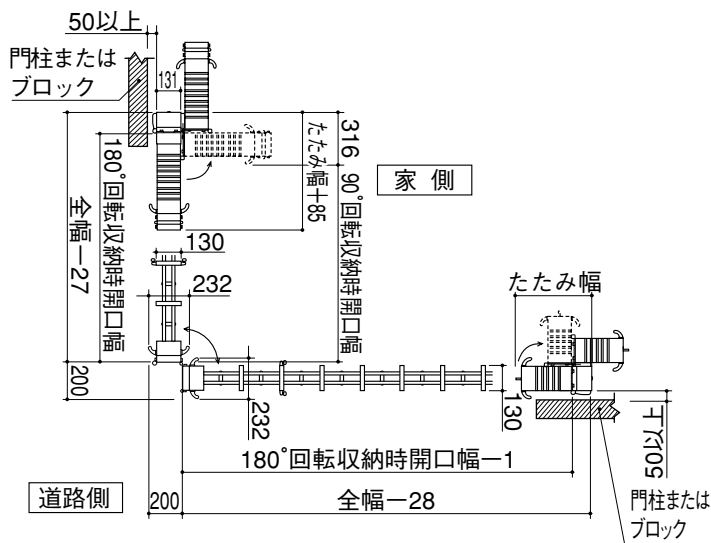
名 称	略 図	員 数
角地部品		1
①-①トラスタッピングビス M4×10		1
取付説明書		1

## 1. 据えつけ図 (例) アルピタHG両開き角地 右コーナー柱仕様

### 両開き角地右コーナー柱仕様納まり図

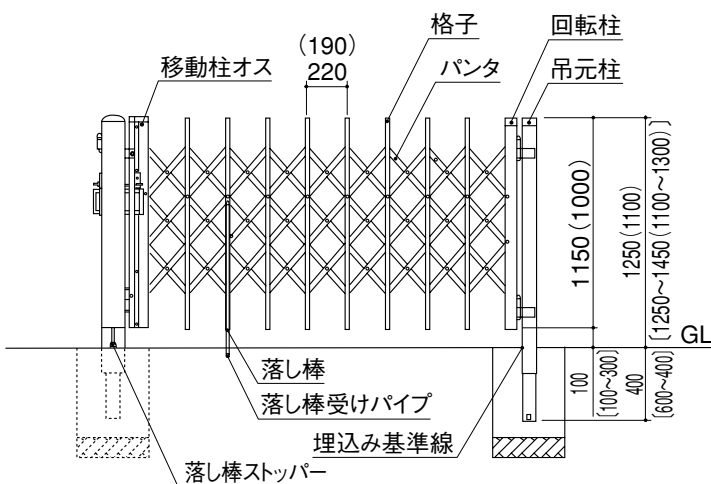
#### ■アルピタHG角地 (mm)

呼称	全幅	たたみ幅	90°回転収納時 間口幅	180°回転収納時 間口幅
135S(掛側)	1370	430	1027	1208
180S(掛側)	1810	495	1467	1648
225S(掛側)	2250	555	1907	2088
265S(掛側)	2690	620	2347	2528
290S(掛側)	2910	655	2567	2748
310S(掛側)	3130	685	2787	2968
180S(受側)	1810	580	1467	1648
225S(受側)	2250	640	1907	2088
265S(受側)	2690	705	2347	2528
290S(受側)	2910	740	2567	2748
310S(受側)	3130	770	2787	2968



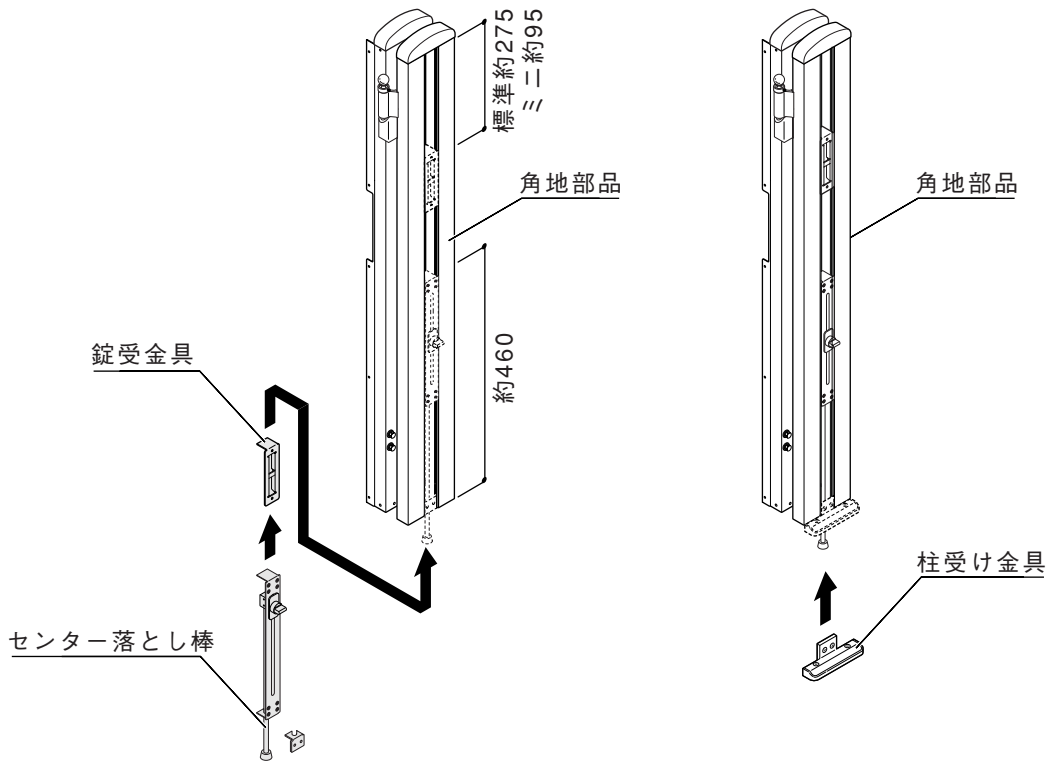
#### ■アルピタHGミニ角地 (mm)

呼称	全幅	たたみ幅	90°回転収納時 間口幅	180°回転収納時 間口幅
120S(掛側)	1220	430	877	1058
160S(掛側)	1600	495	1257	1438
175S(掛側)	1790	525	1447	1628
195S(掛側)	1980	555	1637	1818
235S(掛側)	2360	620	2017	2198
270S(掛側)	2740	685	2397	2578
290S(掛側)	2930	715	2587	2768
310S(掛側)	3120	750	2777	2958
175S(受側)	1790	610	1447	1628
195S(受側)	1980	640	1637	1818
235S(受側)	2360	705	2017	2198
270S(受側)	2740	770	2397	2578
290S(受側)	2930	800	2587	2768
310S(受側)	3120	835	2777	2958



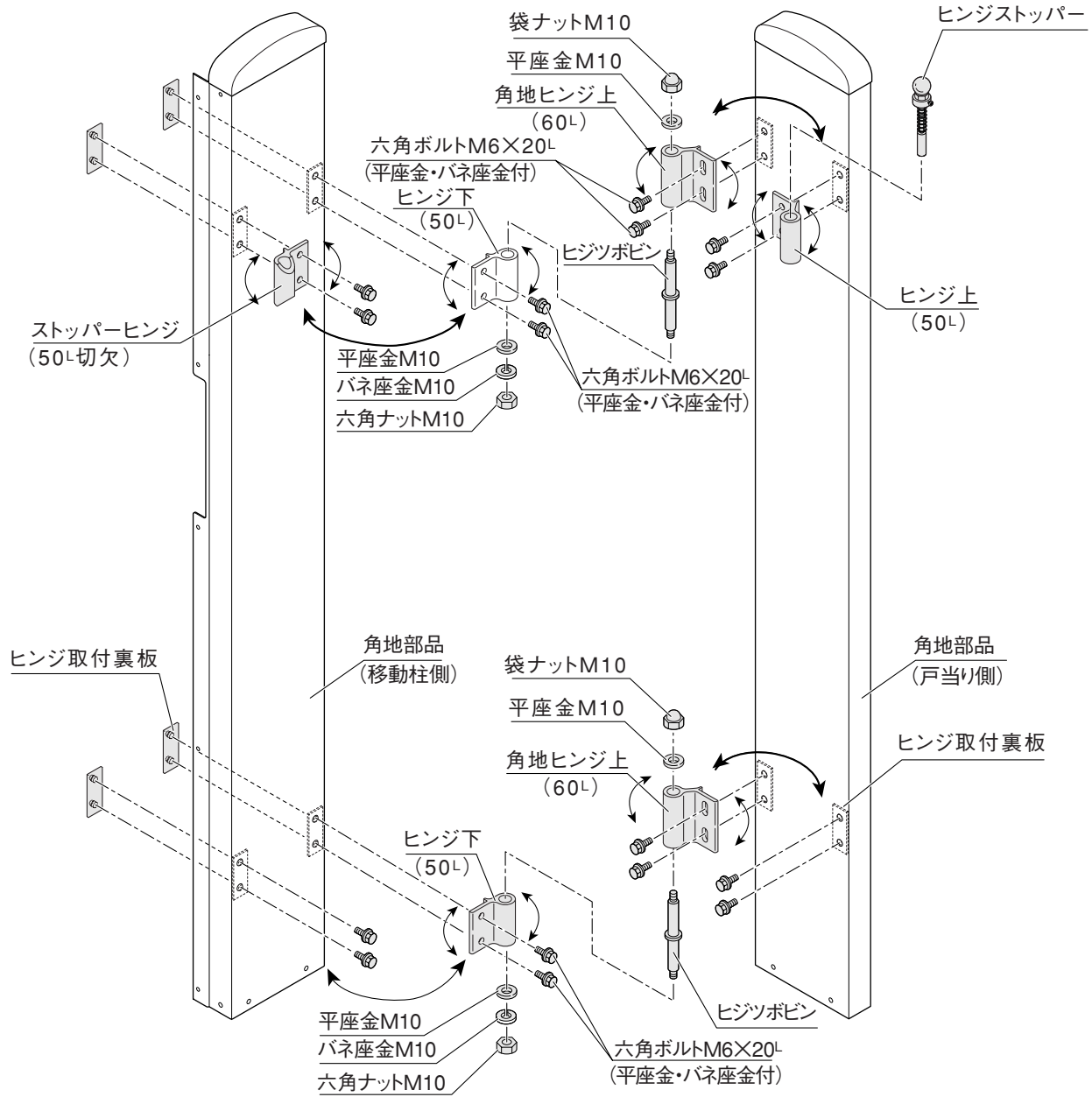
- 注) 1. 基礎は現場の状況に応じて大きさ、深さ等を考慮してください。  
 2. ( )内寸法はアルピタHGミニを示します。  
 3. [ ]内寸法は、ロング柱を使用した場合を示します。

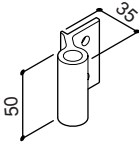
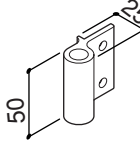
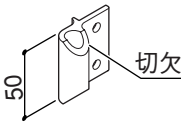
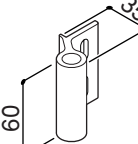
## 2. 柱受け金具の取付け



- ①受側本体移動柱にセットされている鉸受け金具・センター落とし棒をはずした後、角地部品に取りつけてください。
- ②受側本体梱包内の柱受け金具を角地部品の下端に取りつけてください。
- ③施行完了後、施鉸金具の調整を行った後に鉸受け金具・センター落とし棒・柱受け金具をしっかりと固定してください。

### 3. コーナーヒンジのつけかえ



ヒンジ上	ヒンジ下	ストップヒンジ	角地ヒンジ上
			

①下の「角地の種類」の **図1・図4** の場合はそのまま使用できますが、**図2・図3** の場合は、ヒンジとストップヒンジを左右つけかえる必要がありますので下図を参考に組み替えを行なってください。

#### ポイント

- ヒンジは形・長さ違いでA・B・C3種類ありますので位置に注意してください。

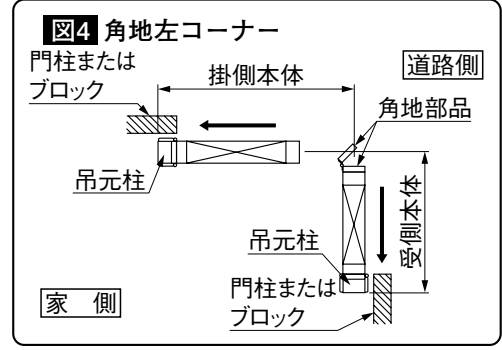
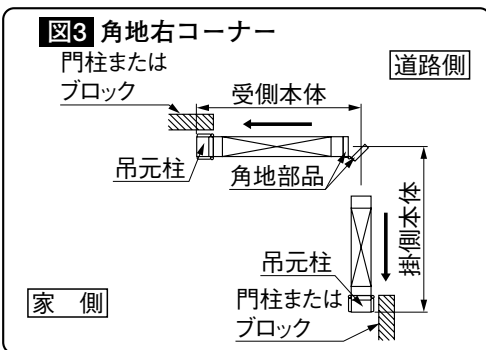
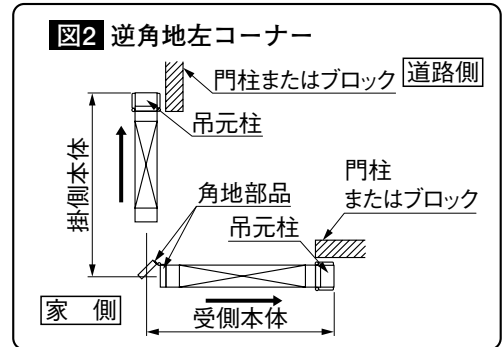
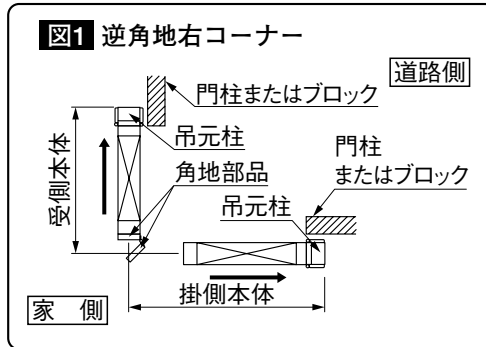
### 3. つづき

#### ■角地の種類

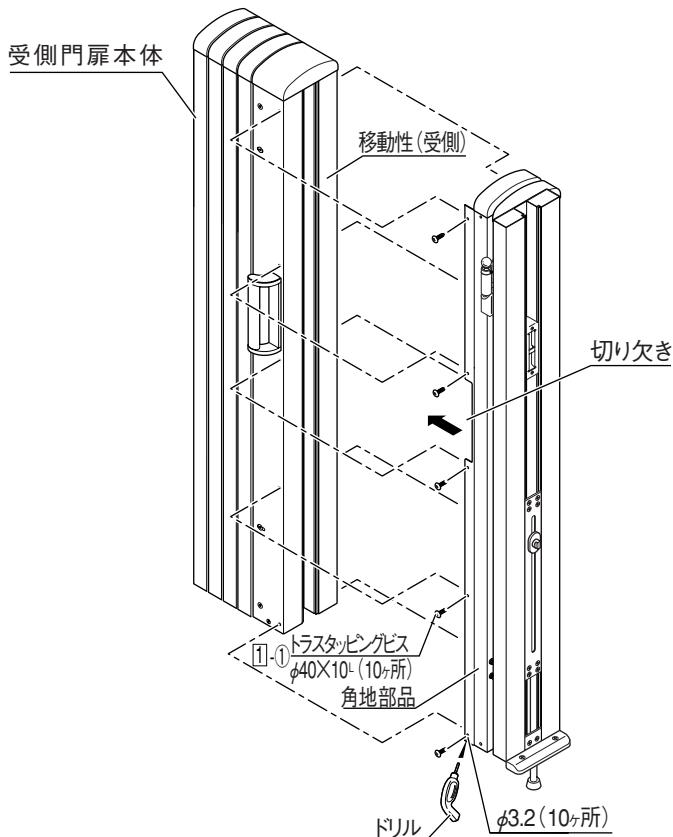
この角地部品で両開き仕様の各角地対応が可能です。敷地に応じてお選びください。

##### ●両開き仕様

(注)片開き仕様は対応できません。



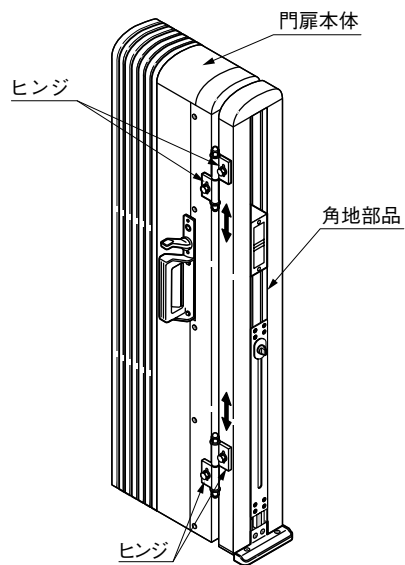
### 4. 門扉本体への取付け



①角地部品の切り込みのある方を門扉本体の移動柱オスにかぶせ、角地部品と門扉本体の高さを揃えてφ3.2の穴を10ヶ所あけてください。

②①-①で固定してください。

## 5. 角地部品の高さ調整



- ① 角地部品と門扉本体の高さが違う場合はヒンジの長穴で調整してください。

メモページ

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

# INDEX